

草津総合病院 じん臓病ケア総合センター 日本腹膜透析医学会 CAPD教育研修のお知らせ



草津総合病院のじん臓病ケア総合センターは2020年1月新棟に移転し、装いを新たに名称を変更し、腎臓病に対して質の高い専門医療をチームで実施しています。また、透析の必要となった患者さまにはそれぞれにあった腎代替療法をともに選択しています。

「ひとりひとりの患者様にしっかりと寄り添い、心通わせ、共に向き合い、患者様とそのご家族を支える」をキャッチフレーズに腎臓のスペシャリストを目指して日々奮闘しています。

当センターではCKD部門として地域の開業医の先生方と連携し、保存期の患者様のケアに力を入れています。透析部門として、血液透析と腹膜透析の療法に力を入れ、合併症への対応を行い、患者さまの質の高い、患者さま希望する生活が維持できるようにトータルサポートしています。

2019年 腹膜透析医学会によるCAPD教育研修施設として認定を受けました。当センターでは、腹膜透析導入後は月に2回の通院を軸に、患者さまとご家族を笑顔の絶えない外来でお迎えし、いざという時たよりになる存在として生活を支えています。

私たちは腹膜透析のケアに情熱をもって熱い医療・看護を実施しています。私たちと共に腹膜透析患者さまとそれを支えるご家族さまが笑顔ですごせるように共に学びませんか！！お待ちしております。

・研修日程

3月12日(木) 13日(金) 4月9日(木) 10日(金) 5月7日
(木) 8日(金) 7月9日(木) 10日(金) 8月6日(木) 7日(金)

・定員

1施設2から3名 2施設まで (定員は相談に応じますので気軽にそうなんしてください)

・申し込み方法

932hukumaku-c2rc2@kusatsu-gh.or.jpに病院名と住所及び参加者さまのお名前をメールでお願いします。当センターより必要書類を郵送でお送りします。